

科目名 在宅看護論実習 時間割表記名 在宅看護論実習	配当時期 3年次 単位数 2単位 時間数 90時間(12日間)	講義担当者 市場 美織
事前学習内容 実習要項参照		
<p>【実習目的】 地域で生活・療養する対象を理解し、その人の生活を支えるしくみと看護職の役割について理解することができる。</p> <p>【実習目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅療養者とその家族を理解し、在宅における看護職の役割と援助の実際が理解できる。 2. 住み慣れた地域において在宅療養を支えるサービスを理解し、他職種の中での看護職の役割が理解できる。 3. 療養者が入院中から退院後の生活を不安なく過ごすことができるように退院後の生活に関する検討、調整される実際が理解できる。 4. 保健・医療チームの一員としての自覚を持ち、専門職業人として望ましい態度がとれる。 <p>【訪問看護】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問看護ステーションの機能と役割が理解できる。 2. 在宅療養者とその家族(以下、「療養者」とする)の生活を理解し、指導者の指導のもとに介入の必要性を明らかにし、援助を計画し、実施・評価できる。 3. 訪問看護の場面を通して対象に応じた社会資源の活用や関係機関との連携を知り看護職の役割が理解できる。 4. 在宅看護場面における看護職の基本的態度を身につける。 <p>【在宅療養を支えるサービス】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅療養者とその家族にとって在宅生活を継続させるためのサービスの実際と意義を理解できる。 2. 多職種との連携・協働の実際を理解し、チームの中での看護職の役割を理解できる。 <p>【在宅看護の連携】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在宅で生活をしている対象とその家族を理解できる。 2. 対象が住み慣れた地域において生活を送るためのケアマネジメントの実際を理解できる。 3. 関連機関との連携・協働の実際を理解し、チームの中での看護職の役割を理解できる。 4. 病院施設で行われている入院支援および退院支援の仕組みを理解できる。 5. 病院・施設や多職種との連携の実際について理解し、看護職の役割を理解できる。 		
<p>教育目標との関連</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解する。 2. 人々が生活するうえでの健康の意味を、環境との相互作用の観点から理解する。 3. 対象の生活をよりよくするために、科学的根拠に基づいた看護が実践できる基礎的能力を養う。 4. 人々の多様な価値観を尊重し、専門職業人として倫理観に基づいた看護を実践できる能力を養う。 5. 保健医療福祉制度とそれに関わる職種の役割を理解し、チーム医療を実践するための基礎的能力を養う。 		
<p>授業の概要</p> <p>在宅看護論実習では、多様な施設実習を通して実習目的の到達を目指す。</p> <p>訪問看護では、4日間の訪問看護ステーションで実習を行い、受持ち対象を選定し、在宅療養者とその家族を理解し、在宅における看護職の役割と援助の実際を学ぶ。また、訪問看護ステーションの機能と役割、看護過程の展開、看護職の役割と基本的態度を学ぶ。</p> <p>在宅療養を支えるサービスでは、4日間の介護老人保健施設、介護予防認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護で実習を行い、住み慣れた地域において在宅療養者の在宅療養を支えるサービスを理解し、多職種における看護職の役割を学ぶ。また、サービスの実際と意義、多職種連携における看護職の役割を学ぶ。</p> <p>在宅看護の連携では、2日間の居宅介護支援事業所、地域包括支援センターで実習を行い、在宅療養移行期における支援と在宅での生活を支えるためのケアマネジメントの実際およびそれらにおける看護職の役割を学ぶ。また、2日間は地域医療連携室で実習を行い、入院支援・退院支援、ケアマネジメントの実際と意義、多職種連携における看護職の役割を学ぶ。</p> <p>なお、それぞれ4か所の実習場所において地域包括ケアシステムの構築の実現のためにそれぞれの事業所の取り組みの実際を経験し、それぞれの地域性も理解しながら、住んでいる地域に関係なく、そ</p>		

の人にとって適切な医療、サービスが提供される社会を目指していることが理解できるように指導していきたい。

評価

ルーブリックに沿って評価する。

使用するテキスト

- ①系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[1] 地域・在宅看護の基盤 医学書院
- ②系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[2] 地域・在宅看護の実践 医学書院
- ③看護実践のための根拠がわかる 在宅看護技術 メヂカルフレンド
- ④系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉 医学書院

他 既習のテキストを活用する